

遼寧だより(令和6年3月)

■ 3月の実施事項について

2月末～	瀋陽師範大学授業開始	… (1)
3/3 (日)	大学行事 (雷峰精神)	
3/14 (木)	国際課実務協議同行	… (2)
3/20 (水)	第66回大連富山企業会参加	… (3)
3/28 (木)	大学行事 (清明節)	

(1) 瀋陽師範大学授業開始について

冬休みが終わり、2月末から春学期が始まりました。私は現在、中級クラスを受講しています(時間割は下表のとおり)。私の所属するクラスにはヨルダン人、レバノン人、イタリア人等が在籍しており、日本人は私のみです。前期とクラスが変わったことでこれまで関わりのなかった留学生たちと知り合うことができ、毎日良い刺激を受けています。

また、今期から中級クラスになったため、長文読解と作文の授業が始まりました。特に作文の授業は宿題も多く大変ですが、充実した毎日を送っています。

瀋陽での生活も折り返しに入り、中国語の聞き取りや会話にもだいぶ慣れてきました。しかしネイティブな中国語にはまだまだ遠いので、今後も勉強を怠らせずに頑張りたいです。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
8:20～ 9:55	汉语听力 (リスニング)	汉语口语 (会話)	汉语阅读 (長文読解)	汉语听力 (リスニング)	汉语口语 (会話)
10:10～ 11:45	汉语综合 (文法)	汉语综合 (文法)	汉语写作 (作文)	汉语综合 (文法)	汉语综合 (文法)

※午後は選択授業や自習等。

(2) 国際課実務協議について

3月14日(木)～16日(土)の日程で、国際課が実務協議で訪中し、私は14日の日程に同行しました。今回の実務協議は富山県と遼寧省の40周年記念事業に関するもので、約2時間にわたって行われました。中国側は胡元元外事弁公

室アジア処長、王微微省人代民僑外委監督処長などが参加しており、今年の 40 周年事業を成功させるべく更に協力を深めることを確認しました。

(3) 第 66 回大連富山企業会について

3 月 20 日（水）に大連事務所主催の第 66 回大連富山企業会に参加しました。本会は、富山県内企業または富山県にゆかりのある企業の情報交換の場として 2004 年に開設されました。今年は富山県遼寧省友好締結 40 周年のため、開設以来初の瀋陽開催でした。当日は 8 社から 13 名が参加し、瀋陽に 2 社を視察しました。

① 新松機器人自動化股份有限公司

各種ロボットの開発・製造・販売を行っている新松ロボットでは、ロボットの試験運転場や社内の展示を寧濤副經理より説明を受けながら見学しました。今年の 10 月には日本支社を設立予定とのことで、日本企業とのますますの協働に期待が感じられました。

② 華晨宝馬汽車有限公司（BMW）鉄西工場

ドイツ BMW グループと中国自動車大手の華晨汽車集団（遼寧省瀋陽市）の合弁企業である華晨宝馬汽車（華晨 BMW）の完成車工場です。実際に車を作っている様子を工場内で見学でき、アームロボットを用いた行程と作業員が手動で作業する工程が効率よく分けられていて興味深かったです。



新松機器人自動化股份有限公司



华晨宝马汽车有限公司 (BMW) 铁西工场